

# みんなでの楽しい運動会

## ～ 門作り ～



## ～ 思い出画 ～



## ～ 各学年のあそびに ふゆる ～



~'16-~



ドキドキ♡

ドキドキ♡

えいえいあー!!

けっか  
はっぴょう!!

あおチーム

あおチーム

きいろチーム

7月2. 実1. No3



~ハロウィンパーティー~ いくよ!!



最後まで頑張りよう!!



エイエイオー!!!



せーの!!

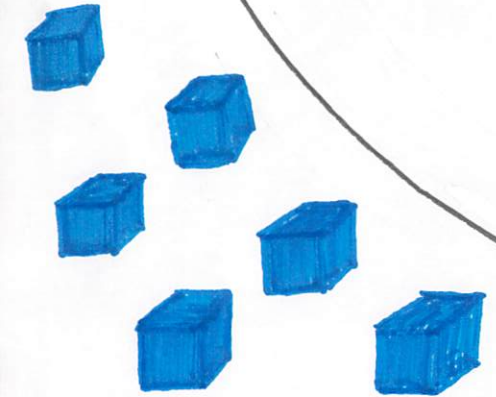


ドキドキ♡



いそげー!!

いくよー!!



## < 運動会を通して... >



幼稚園最後の運動会みんなで楽しみたい!! ..と言っていた子どもたちでした。取り組みが始まると頃は「何番で走りたい!」「〇〇と一緒に走りたい!!」と言いつつ走順や係が決まらないこともありました。取り組みの中で作戦の作成や仲間との協力を経験し「〇〇くんは足が速いから〇番目がいいと思う!」「1番・真ん中・アンプは速い方がいいよ!」などと他の子の良い所を認め合いチームのため、クラスのために考える姿へと変化が見られました。リレーの取り組みでは始め「また走るの? 疲れたよ」と言う姿がありました。慰霊塔公園に園外に行くようになり広い場所で走ることの難しさ、楽しさを感じているように思いました。そこから取り組む姿にも変化が見られ、「今日はリレーする?」「何番で走るの? 負けないよ!!」と前向きになり、お=自分の走順に責任を持ち取り組む姿がありました。実際には走る大野原小学校で走って当日に向ける期待感を感じ園に帰ってきてからも「走りたいな」と目を輝かせていました。当日トビヒ様々な気持ちでリレーに向かう姿もありました。リレーを終え園児席に戻ってきた子どもたちの顔は「やった!! 自分が出ました!!」という満足している顔が見られました。リレーを通して仲間を認め合いチームとしての仲間意識が深まり言葉で相手に思いを伝える力が育まれたのではないかと感じます。

ハロウィンパーティーゲームでの取り組みでは3人ご一つのことをすることに対しての難しさを感じていました。

始めは「せーの!」という言葉が定着せず焦りの気持ちから先に出発してしまったり、フロードが合わず上手くいかずからりと苦戦することもありました。取り組み後に振り返る時間を作って良かった所、改善した方がいい所を振り返ることで





仲間の走る姿を客観的に見て伝え合い、改善しようとする姿がありました。この振り返りの時間があったことで、自分の思いや考えたことを相手に伝えそれを実際に実践し成功した時の嬉しさ、達成感を感じられたのではないかと思います。

また運動会に向かうガーランドや門、看板の製作、全体での体操・親子ダンスなど昨年とは違った経験をし運動会までの毎日ワクワクな子どもたちの姿が見られ「みんなが楽しむ」という目的が達成されたのではないかと思いました。

運動会を終えてみて子どもたちにはみんなが「このことに向かって取り組む楽しさ、難かしさや達成感や葛藤、今まで経験したことのない気持ちになった子どもたちも前向きな声掛け、他の子の気持ちになって物事を考えることが増えたように感じました。

様々な経験をした子どもたちの気持ちやこれから「こうしていきたい!! やってみていい!!」の気持ちを受け止め今後保育を進めていくなかで大切にしていきたいと思っております。

また、子どもたちと思いや考えを伝え合い、振り返る時間を作っていきたく思います。



<10の姿> 健康な心と体 / 自立心 / 協同性 / 思考力の芽生え / 言葉による伝え合い / 豊かな感性と表現